

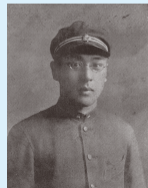


## 浜松中学校（浜松市名残）

浜松中学校は明治27年(1894)に静岡県尋常中学校浜松分校として開校。7年後に静岡県立浜松中学校となった。田畑政治の成績は常にトップクラスで、第一高等学校（現在の東京大学教養学部）に進学した。政治は母校の水泳を日本一にしようと活動し、大正12年(1923)に25mプールが完成。浜松一中水泳部（大正13年から浜松第一中学校となる）は昭和3年(1928)から全国大会3連覇を達成し、昭和7年(1932)には在学中の宮崎康二がロサンゼルス五輪100m自由形と800mリレーで金メダルに輝いた。その後、昭和12年(1937)に50mプールが完成、政治はプール竣工記念に日米水上競技大会を開催した。



当時の浜松中学校



第一高等学校時代